

保護者向け 児童発達支援評価表

(保護者の皆さまへ)

○ 本評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用するお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

対象人数 (保護者) 20人 回答者数 14人 回収 70%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	1			広いホールや箱庭もあり、見学に行った時に驚きました。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	13	1			人数に対して充実していると思う。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	14				おもちゃも多く、ブランコもあり、楽しそうです。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13			1	特性・段階に応じて、支援されている。とても理解して接してくれているように思います。
	6	事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14				
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	14				以前の課題はほぼクリアできていて、とっても成長を感じています。感謝です。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14				
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14				おかげで字を書くことやはさみを使う事に抵抗がなくなったように思います。
	10	事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	1			様々なプログラムを考えていただき、こどももとても楽しんでいるようです。毎回色々な活動をしてくれて、本人も楽しんで取り組んでいるようです。
11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域でのこどもと活動する機会がありますか。	7	4		3	色々なイベントに参加させてもらっています。こども食堂のことなど、楽しそうに話をしてくれます。利用期間が短かったこともあり、まだ詳しくお聞きしていませんでした。	
保護者への	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14				とても丁寧に説明してくれました。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14				毎回、しっかりと説明してくれています。とても丁寧に話してもらえました。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	1			参加はできていませんが、定期的にお知らせがあります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	14				よく理解してくれていると思います。笑顔が増えたように思います。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14				幸子先生(管理者)のごとくに、いつも励まされています。気になることなど、親身になって話を聞いてもらえて、いつも心強く感じていました。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14				しっかり話を聞いてくれ、とても優しく励ましてくれます。気持ちに寄り添ってもらっています。

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	1	1	2	兄弟同士の交流の機会は分らない。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14				LINEでつながっている事で、電話より気軽に連絡することができ、安心です。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	13			1	いつも丁寧に報告して下さり（写真付き）、こどもと振り返りもしやすいです。 写真付きなので、とても分かりやすいです。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14				
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14				内容・頻度、共に良いと思います。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14				写真付きで訓練の様子を報告してくれます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14				
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	1		1	そのような状況になったことはないので、不明です。
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	14				毎回、嬉しそうに行っています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	13	1			毎回、楽しそうです。
	29	事業所の支援に満足していますか。	14				親子共々、楽しく通所させていただき、大変感謝しております。いつもありがとうございます。 こどもも毎回楽しみにしており、こちらに通えて本当に良かったと思っています。

※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3 「児童発達支援計画（個別支援計画）」は、児童発達支援を利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されています。

※5 「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。